

稻見さん（左）とオペラの練習に取り組む子どもたち（19日、墨田区で）



地域でオペラ 練習に熱

来月9日 墨田で上演

地域住民が参加するオペラを上演しているグループ

「オフィス・アプローズ」

（墨田区、稻見里恵代表）

が9月に公開するオペラ「ラ・ボエーム」の練習が大詰めを迎えている。

19世紀のパリを舞台に、若い芸術家たちの自由な生活を描いた作品で、出演者たちは3月から練習を重ねている。19日に墨田区の「すみだ生涯学習センター」で行われた稽古では、地域の子どもを含めた約40人が、

学名誉教授の砂川稔さんの指導を受けながら、クリスマスイブにぎわう街のシンボンの練習に励んでいた。

出演する予定の小学4年、淡路桜子さん（10）は「みんなで協力し合い、声を合わせるのがオペラの好きなところ。本番も落ち着いて取り組みたい」と話していた。

オペラは9月9日午後5時から、墨田区の曳舟文化センターホールで上演する。チケットは前売りS席7000円、A席6000円。問い合わせはオフィス・アプローズ（03・3612・1318）へ。